

令和3年度 別所地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

特養包括時代を含め長く担当している地域だが、支援者から見た地域の課題と地域住民(特に町内会長など役職者)が思っている地域の課題に差があることを感じてきた。今後、単位町内会を対象として、地域住民とともに課題の共通認識を図り、その解決に向けて社会資源の開発等必要な支援を行っていく。

今年度の重点的な取組

新規
継続

—具体的な取組内容—

単位町内会を対象を絞り込み、5職種で地域分析を実施。地域課題の抽出を図り、地域の実情に沿った新たな社会資源の開発へ取り組んでいく

単位町内会を対象とした個別版地域ケア会議を開催し、見守りについての検討を行なっていく。また、包括版地域ケア会議において、地域福祉保健関係者および地域の民間企業と共に見守りや連携、個人情報の正しい使い方についての検討を行なう

毎月介護者サロンを開催し、養護者が気兼ねなく情報交換や交流を図れる場を確保する事で介護負担軽減を図る
介護OBIにも声がけを行い、経験者として参加して頂く事でより良い雰囲気を目指す
窓口や電話相談を受付けた際に必要性のある方には積極的に案内を行う

エリアのケアマネジャーのニーズを把握し、それに沿った内容で勉強会「ケアマネホームルーム」を定期的開催する

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

開所して2年目とまだ地域への浸透度が低い状況であることから、様々な媒体(紙、ホームページ、ブログ、LINE)を通して、ケアプラザの存在および活動内容の周知を行った。また、子供(乳幼児、小学生)、障害者、一般向けの自主事業を開催したことで多くの方にケアプラザを知っていただくことが出来た。
コロナ禍で地域との関係づくりが難しい面もあったが、広報誌を個別訪問にて配布したり、各担当が地域関係者と個別に連携を図ったり等、地域との繋がりを切らさないよう心掛けた。
地域住民が安心して生活を続けられるよう、認知症サポーター養成講座や地域ケア会議等を通して環境づくりを行った他、公園での脳トレウォーキングによりコロナ禍でのフレイル予防にも取り組んだ。

区からのコメント

開所して2年目となり、新型コロナウイルス感染症感染防止対策に考慮しながら様々な取組を進めていました。特に地区社会福祉協議会や障害者福祉施設等と連携した「クイズラリー」は先進的な取組となったと考えます。あわせて、特養包括支援センター時代から継続支援している介護予防の取組だけでなく、新しいつながりづくりとして実施した「高齢者スマホ講座」、住民特性にあわせて日曜開催とした子育て支援事業など、実施方法や内容など工夫された取組を積極的に展開しています。今後も「健康で安心して暮らせる街づくり」のため、民間企業などとの連携や協働にも期待しています。
あわせて、様々な理由により相談に繋がりにくい人や地域に対して、相談しやすい環境づくりにも配慮した取組も進めてください。

令和3年度別所地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	相談者の意思・意向を尊重するとともに、ホームページ等により情報の提供を行ない、その上で相談者に事業者等を選択してもらうよう徹底する	個人情報保護に関する全体研修を少なくとも年1回実施し、個人情報の取り扱いの再確認および漏えい防止・保護に努める。個人情報保護のため、FAX送信時および郵送時のダブルチェック、個人情報を含んだ文書のメールでの送信禁止、離席時のパソコンのロック、パソコンや個人情報の含まれた書類等の施錠保管、書類廃棄の際のシュレッダー利用の徹底を行う。
実績	公正・中立の立場に立ち、特定の事業所に偏ることのないよう内部で確認・共有を行った他、相談時には相談者の意思・意向を確認しつつ、ホームページ等を用いて情報提供を行った。	今年度も個人情報漏洩事故が発生したため、事故の検証および再発防止策の検討を行った他、個人情報保護の研修を行い、職員全員の意識向上を図った。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者本人が自己決定した目標を達成のために、必要なサービスを主体的に利用し取り組むことが出来る。また、「心身機能」「活動」「参加」にバランス良くアプローチ出来るよう支援する	利用者の家族の意欲及び意向を踏まえて、介護予防の効果を最大限に発揮し、利用者が自立した日常生活を営むことができるよう利用者の選択に基づき、適切な介護予防サービスを提供する
利用料金・実費負担		
職員体制	管理者1名(兼務)、担当者4名	管理者1名(兼務)、担当者2名
契約者数	222件	94件

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担			
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和3年度「横浜市別所地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,558,315		17,558,315	17,560,315	△ 2,000	指定管理料
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	100,000		100,000	135,100	△ 35,100	自主事業参加料
雑入	21,120	0	21,120	78,434	△ 57,314	
印刷代	0		0		0	なし
自動販売機手数料	21,120		21,120	78,434	△ 57,314	自販機設置
その他	0		0	0	0	なし
その他	0		0		0	なし
収入合計	17,679,435	0	17,679,435	17,773,849	△ 94,414	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,506,000	0	11,506,000	13,107,969	△ 1,601,969	
本俸	8,880,000		8,880,000	8,943,246	△ 63,246	本俸
社会保険料	1,056,000		1,056,000	1,308,151	△ 252,151	健康保険、厚生年金
手当計	1,300,000		1,300,000	2,557,295	△ 1,257,295	期末手当、通勤手当他
健康診断費	50,000		50,000	46,309	3,691	健康診断
勤労者福祉共済掛金	80,000		80,000	166,155	△ 86,155	年金共済
退職給付引当金繰入額	80,000		80,000	50,063	29,937	退職給付引当
その他	60,000		60,000	36,750	23,250	福利厚生費、親睦会補助
事務費	1,238,835	0	1,238,835	886,993	351,842	
旅費	45,000		45,000	3,967	41,033	職員交通費
消耗品費	150,000		150,000	30,581	119,419	ペーパータオル、紙コップ、洗剤
会議賄い費	70,000		70,000	0	70,000	麦茶、コーヒー
印刷製本費	35,000		35,000	0	35,000	封筒
通信費	80,000		80,000	380,490	△ 300,490	電話、メール便、切手、年賀はがき
使用料及び賃借料	21,120	0	21,120	21,120	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	21,120		21,120	21,120	0	自販機使用
その他	0		0	0	0	なし
備品購入費	100,000		100,000	0	100,000	業務物品、事務用品
図書購入費	10,000		10,000	0	10,000	書籍
施設賠償責任保険	60,000		60,000	123,435	△ 63,435	保険料
職員等研修費	10,000		10,000	0	10,000	職員研修
振込手数料	15,715		15,715	702	15,013	振込手数料
リース料	470,000		470,000	0	470,000	コピー機リース
手数料	0		0	0	0	なし
地域協力費	100,000		100,000	0	100,000	自治会お茶、協賛金
運営協議会経費	42,000		42,000	326,698	△ 284,698	運営協議会経費
その他	30,000		30,000	493,394	△ 463,394	印紙
事業費	300,000	0	300,000	3,290	296,710	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	300,000		300,000	490,104	△ 190,104	自主事業費
その他	0		0	0	0	なし
管理費	3,010,000	0	3,010,000	2,040,297	969,703	
光熱水費	1,440,000		1,440,000		1,440,000	電気、ガス、水道
清掃費	500,000		500,000		500,000	清掃
機械警備費	80,000		80,000		80,000	機器整備
設備保全費	880,000	0	880,000	0	880,000	
空調衛生設備保守	530,000		530,000		530,000	空調点検
消防設備保守	120,000		120,000		120,000	消防用設備点検
電気設備保守	100,000		100,000		100,000	関東保安協会
害虫駆除清掃保守	80,000		80,000		80,000	害虫防除
駐車場設備保全費	0		0		0	なし
その他保全費	50,000		50,000		50,000	施設警備
共益費	0		0		0	なし
その他	110,000		110,000	2,040,297	△ 1,930,297	設備管理
修繕費	474,000		474,000	0	474,000	修繕費
公租公課	1,150,600	0	1,150,600	0	1,150,600	
事業所税	0		0		0	なし
消費税	1,150,600		1,150,600		1,150,600	消費税
印紙税	0		0		0	なし
その他	0		0		0	なし
その他	0		0		0	なし
支出合計	17,679,435	0	17,679,435	16,528,653	1,150,782	
差引	0	0	0	1,245,196	△ 1,245,196	

自主事業費 収入	100,000	0	100,000	135,100	△ 35,100	
自主事業費 支出	300,000	0	300,000	490,104	△ 190,104	
自主事業 収支	△ 200,000	0	△ 200,000	△ 355,004	155,004	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	21,120	0	21,120	78,434	△ 57,314	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	21,120	0	21,120	21,120	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	57,314	△ 57,314	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和3年度「横浜市別所地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	28,469,206		28,469,206	28,469,206	0	指定管理料
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	指定管理料
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000	5,795,000	0	指定管理料
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	10,000		10,000	0	10,000	自主事業参加料
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	90,000		90,000	0	90,000	自主事業参加料
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	50,000		0	0	0	自主事業参加料
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0	0	0	なし
自動販売機手数料	0		0	0	0	なし
その他	0		0	0	0	なし
その他	0		0	0	0	なし
収入合計	34,568,206	0	34,568,206	34,418,206	150,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	30,740,000	0	30,740,000	23,885,164	6,854,836	
本俸	22,920,000		22,920,000	13,584,992	9,335,008	本俸
社会保険料	2,760,000		2,760,000	2,858,322	△ 98,322	健康保険、厚生年金
手当計	4,200,000		4,200,000	6,926,406	△ 2,726,406	期末手当、通勤手当他
健康診断費	100,000		100,000	48,957	51,043	健康診断
勤労者福祉共済掛金	340,000		340,000	416,050	△ 76,050	年金共済
退職給付引当金繰入額	340,000		340,000	16,687	323,313	退職給付引当
その他	80,000		80,000	33,750	46,250	福利厚生費、親睦会補助
事務費	1,180,206	0	1,180,206	2,444,305	△ 1,264,099	
旅費	60,000		60,000	10,450	49,550	職員交通費
消耗品費	340,000		340,000	153,390	186,610	ペーパータオル、紙コップ、洗剤
会議贈り費	60,000		60,000	0	60,000	麦茶、コーヒー
印刷製本費	35,000		35,000	46,750	△ 11,750	封筒
通信費	65,000		65,000	811,289	△ 746,289	電話、メール便、切手、年賀はがき
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	なし
その他	0		0	0	0	なし
備品購入費	110,000		110,000	99,000	11,000	業務物品、事務用品
図書購入費	10,000		10,000	0	10,000	書籍
施設賠償責任保険	20,000		20,000	30,859	△ 10,859	保険料
職員等研修費	30,000		30,000	16,500	13,500	職員研修
振込手数料	18,206		18,206	17,752	454	振込手数料
リース料	432,000		432,000	0	432,000	コピー機リース
手数料	0		0	0	0	なし
地域協力費	0		0	0	0	なし
その他	0		0	1,258,315	△ 1,258,315	なし
事業費	1,055,000	0	1,055,000	351,133	703,867	
協力医	630,000		630,000	147,000	483,000	協力医謝金
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	30,000		30,000	0	30,000	自主事業費
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	80,000		80,000	131,310	△ 51,310	自主事業費
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000	72,823	242,177	自主事業費
その他	0		0	0	0	なし
管理費	1,467,000	0	1,467,000	542,356	924,644	
光熱水費	750,000		750,000		750,000	電気、ガス、水道
清掃費	130,000		130,000		130,000	清掃
機械警備費	30,000		30,000		30,000	機器整備
設備保全費	407,000	0	407,000	0	407,000	
空調衛生設備保守	300,000		300,000		300,000	空調点検
消防設備保守	30,000		30,000		30,000	消防用設備点検
電気設備保守	25,000		25,000		25,000	関東保安協会
害虫駆除清掃保守	22,000		22,000		22,000	害虫防除
駐車場設備保全費	0		0		0	なし
その他保全費	30,000		30,000		30,000	施設警備
共益費	0		0		0	なし
その他	150,000		150,000	542,356	△ 392,356	設備管理
修繕費	126,000		126,000	0	126,000	修繕費
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0	0	0	なし
消費税	0		0	0	0	なし
印紙税	0		0	0	0	なし
その他	0		0	0	0	なし
その他	0		0	0	0	なし
支出合計	34,568,206	0	34,568,206	27,222,958	7,345,248	
差引	0	0	0	7,195,248	△ 7,195,248	

自主事業費 収入	150,000	0	150,000	0	150,000
自主事業費 支出	425,000	0	425,000	204,133	220,867
自主事業 収支	△ 275,000	0	△ 275,000	△ 204,133	△ 70,867

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大口目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度 横浜市別所地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市別所地域ケアプラザ

令和3年4月1日~令和3年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	12,270	12,829	-559	154	154	0	20,360	19,825	535
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
	その他			0			0			0
	収入合計(A)	12,270	12,829	-559	154	154	0	20,360	19,825	535
支出	人件費	3,000	3,566	-566			0	15,140	13,421	1,719
	事務費	150	382	-232			0	537	812	-275
	事業費	200	87	113	154	131	23	180	185	-5
	管理費	330	233	97			0	404	496	-92
	その他	8,590	10,474	-1,884	0	0	0	276	280	-4
	利用者負担軽減額			0			0			0
	消費税			0			0			0
	介護予防プラン委託料	8,590	10,474	-1,884			0			0
				0			0			0
				0			0			0
	その他			0			0	276	280	-4
	支出合計(B)	12,270	14,743	-2,473	154	131	23	16,537	15,193	1,344
	収支 (A)-(B)	0	-1,914	1,914	0	23	-23	3,823	4,632	-809

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和3年度 別所地域ケアプラザ自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	クイズラリー(地域を知ろう)	R3年	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	地域の福祉施設や活動場所、防災拠点を住民に知っていただく。	5:地域		5/1~31 地域の各場所にクイズを掲載し、解答用紙に答えを書き込む。ケアプラザで回収し参加賞を渡す。	1	168
2	ポッチャを楽しむ会	R3年	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	ユニバーサルスポーツであるポッチャを定期開催し、多世代交流の機会とする。	1:高齢者	2・4	毎月第2水曜日13:00~15:00	2	35
3	小学生の科学工作	R3年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	小学生の余暇活動	4:子ども・青少年		春・夏・冬の休み期間、全3回 おもしろ科学たんけん工房の協力で科学の要素がある工作を行う。	4	68
4	シニアスマホ講座	R3年	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	LINEを使えるようになり、他者との繋がりが作りやすスマートフォンを使って写真やアプリの活用ができるようになる。	1:高齢者		4/28~月2回程度開催。	48	250
5	美ボディになる倶楽部	R2年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	メタボリックシンドロームの予防・改善。筋力トレーニングを主とする運動で体づくりをする。運動後にヘルシーなスープを提供。	5:地域		毎週1回 午前の部と夜間の部で開催。	31	296
6	父子育児支援講座	R2年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	NPO法人 全日本育児普及協会から講師派遣 子育て家庭の支援 男性の地域での繋がりが作りやすのきっかけを作る。	3:養育者及び乳幼児		年3回	2	21
7	相続セミナー	R3年	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	エンディングノートをはじめとした終活に対して、地域住民の興味関心が高まっている。権利擁護事業の一環として相続の基本について普及啓発を行う。	1:高齢者	1, 5	10/6、11/24の2回開催。 相続の基本や南区版エンディングノートについて説明を行った。	2	35
8	介護者サロン	令和2年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域包括支援センター白朋苑から引き継ぎ、別所地域ケアプラザでも継続開催。地域の介護者の方々がフラットな関係で、在宅介護について話し合える場の提供。	1:高齢者	1, 5	毎月第3水曜日13:30~15:00 フリートークの座談会形式で開催。	11	42
9	ケアマネホームルーム	令和2年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	CMの資質向上の為、勉強会や講習会を行う。	6:事業者	15	不定期。担当地域の居宅介護支援事業所のCM向けに開催。	2	39